

# 患者も癒やす雲海写真 製鉄記念室蘭病院



雲海などの貴重な一枚を撮影したアマチュア写真家たち

製鉄記念室蘭病院（室蘭市知利別町）の「せいてつギャラリー」で、西胆振で見られる珍しい雲海や海霧の写真を集めた展覧会が開かれている。

若手芸術家を招へいし、その創作活動を公開することで街のにぎわい作りを目指す登別市の事業「登別アーティスト・イン・レジデンス」（n-air）が主催。西胆振のアマチュア写真家12人が参加した。

雲海に浮かぶ洞爺湖町のザ・ウインザーホテル洞爺や、雲海の上にライトアップされた白鳥大橋が姿を現した様子を撮影したものなど、幻想的な写真が並ぶ。ギャラリーに展示した10点のほか、同病院「がん診療センター」のホールにも10点を展示。会期中に写真の入れ替えも行うという。

統括ディレクターの小山則彦・市地域おこし協力隊産業活性化専門員は「患者さんやお見舞いに来る人への癒やしになればうれしい」と話している。無料。9月末まで。

（芝垣なの香）